産業 情報 し つ

Industry Information Iwate

特集/キラリ輝く★いわての企業

2019.1.2

VOL. 192

[公財]いわて産業振興センター広報誌



株式会社のフーノョナる株式会社ハローワーク

2月/Calendar

特集/Pick UP!

これはなんでしょう?

答えは特集の中で

»いわて産業振興センターに関連する事業紹介です

4⊟

プロフェッショナル 人材戦略拠点事業セミナー (二戸市)

5⊟

プロフェッショナル 人材戦略拠点事業セミナー (大船渡市)

15⊟

いわて医療機器 事業化研究会、 いわて組込み技術研究会 (盛岡市) JFW JAPAN CREATION 2019に出展/6 大阪・あべのハルカスにて「岩手県の物産展」を開催/7



青果のプロが全国から集めた野菜を加工。野菜の下処理に人の手はかかせない

手作業の多い第一工場。それでも機械化で効率が図られている

安心・安全を食のシーンへ届けるエコ時代の新たな取り組み

よい野菜を全国の契約農家から仕入れ、徹底した衛生管理のも

とで新鮮な野菜を調理のシーンへ届ける。拡大する野菜需要のな

か、時代や、企業のニーズに合わせ、加工・業務用野菜やカット野

奥州市/株式会社ハローワーク

▼ 社長メッセージ



代表取締役社長 錦山 恵美子

私たちは、消費者に安心・安全なものをお届け してきました。今後も新しい技術で進化をさ せて参ります。個人の願望として、世界の子ど もたちに武器ではなくお箸やスプーンを持っ

てほしい、一日一食、一か月に 一食でも、家族で食卓を囲む ことができれば、いい世の中 になると信じて食の仕事に携 わっております。



創業30年を迎えたハローワークの 始まりは、大船渡市。その地元で錦山 功会長の家は、青果の地方卸売市場

青果市場から野菜加工へ

菜で躍進するハローワーク。

を運営する野菜のプロであった。野菜 を商品に使いたい地元企業の手伝い として、錦山恵美子現社長を含め、5、 6人の女性で、包丁片手に野菜加工 を始めた。業界大手のメーカーと契約 した結果、現在はサラダ用カット野菜 の生産が同社売上の3分の1を占める 事業となっている。ほかの事業はスー パーのバックヤードや病院といった施 設での調理、チェーン店の調理に使わ れる野菜加工、そして、岩手県産品の 青果の販売となっている。

契約農家とのよい関係づくり

同社の仕事は仕入れからはじまる。 野菜の目利きである会長を中心に、 北は北海道から南は九州まで、多く の契約農家を開拓し、契約している。 「年契約なので、価格の変動がなく安 定供給できるのが魅力です。当社の 主力であるサラダ用のカット野菜は、 メーカーも、農家も、自社も一人勝ち



----近年、設備貸与制度で購入したキャベツの芯取り機

ではなく、みんなでという意識があります」と会長は語る。農家にもちゃんとメリットが出るよう、通常市場に出すよりもサイズの大きなものであれば個数が少なくとも重量で買い取るようにしている。取引先の中には、二世帯で年商2億円を超えるキャベツ農家もいるという。

長くつきあえる関係があってこそ、 安心してビジネスが展開できる。昨年の野菜の高騰は、価格を上げられないカット野菜には不利であったが、 最終的にはメーカーの協力もあった という。

安心・安全の製品づくり

安心・安全のプロセスは、カット野菜のメーカーとのつきあいもあって、かなり強化している。メーカーから課せられた厳しい基準、それを乗り越えて出した製品だけに自信はある。「袋を開けた後の匂いや、水分量は、ほかと違うと思います」と会長。食材段



芯を取り、割られたキャベツが洗われていく

階で購買部が葉物野菜をまず割って 枯れ葉などの混在を確認、作業中に も目視があり、仕入れからチェックに チェックを重ね、最後に金属探知機で 最終確認をして出荷している。ゆくゆ くはX線などの導入も視野に入れて いる。

工場の規格をランクアップへ

契約メーカーの要望が同社を成長させてきたところもある。最新の情報も提供してくれるありがたい存在だ。そのメーカーからの声かけもあり、製品のさらなる安心・安全のため、工場の規格を自ら上げようとしている。

2 \mid 産業情報いわて \mid 3







1 ネギの洗浄。奥では千切りのニンジンを脱水 2 後は調理するだけの状態で袋づめされる野菜 3 野菜の水切りのための脱水機 4 ニーズに合 わせて、切り方、量を個別に対応 5 最先端の第二 工場でも最後の片づけは手洗い

「二年計画で認証を目指している FSSCはHACCPより上の規格で、仕 入れから基準が決まってるんですよし と会長。生で食すサラダ用カット野菜 の品質安定を目指しているだけに、 衛生面でさらにハードルが高くなる が、目下社員たちが一丸となって勉 強中だ。

エコにも配慮した新工場の予定

東日本大震災によって大船渡市の 工場が壊滅したため、奥州市にあった 工場に全機能を集中させた。同市は 青森県まで三時間、福島県まで三時 間という東北の中心に位置する。第一 工場は平成14年にスタートしたが、 すでに手狭で、新しい設備も投入でき ないこともあり、生産量の増量に向け て、新工場の建設を計画している。

「新しい工場は浄化槽の水を300ト ンも使いますから、ごみや汚泥をろ過 して流す処理性能を上げるよう進め

ています」と錦山恵美子社長。本来、 野菜は虫が食べるくらいの方が安全 なはずだが、消費者には、きれいな野 菜が好まれる。カットで提供する生野 菜には衛生上、どうしても消毒の過程 が必要となる。それでも減農薬の野 菜のニーズは高く、農家も農薬を減 らす方向に転換している。工場もそ れに対応し、これまで使っていた水を 次亜塩素酸ナトリウムから炭酸次亜 水に変える予定だ。野菜に優しい低 濃度・短時間で殺菌される。

今後の発展のキーとなる新工場

「第一工場の1.5~1.7倍の生産量 を目指しています」と、会長は新しい 工場のプランを語った。機械によって 生産量を10トンから20トンにし、カッ トだけでなく、ボイル・冷凍で供給す るラインを広げる予定だ。海外から の研修生にも手伝ってもらっている が、人材不足は否めない。人員をフォ

ローする新しい機械にも日々、目を向 けながら、工程の自動化を進めてい き、経理部門など管理部門も建物を つなぐことで集中させる。今後は、事 務所が工場や冷蔵庫とつながること で、もっとスマートでスムースな、内部 の動きがとれると考えている。ロスを 減らす同社の、新たな発展の未来が 見えてきた。

表紙の答え:キャベツの芯 キャベツの芯取り機で抜いた、キャベツの芯 は、円柱型に抜かれます。

「キラリ★成長物語〕

平成19年より設備貸与制度を利用。ボイラー、金 属探知機、洗浄機、包装機など設備の充実を図る。



研修事業(ものづくりマネージャー育成プログラ ム)を活用し人材を育成。



販路の拡大をめざし、物産販路開拓事業「食の大 商談会」出展。

04

平成30年12月に設備貸与承認を受ける。

会社から ひとこと

本当に長くお付き合いさせていただいています。年末 にもまた1件承認していただきました。ひとつひとつの 事業に対してスピーディーに対応していただいていて、 助かっています。制度の進め方を教えてくださるので 利用させていただいております。

支援担当 の声

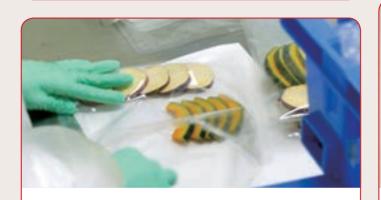
需要が伸び続けているカット野菜。当社の安心・安全 を追求した製品づくりと生産性向上の取組みが供給 を支えています。新たな可能性に挑戦していただける よう今後もサポートをしてまいります。

≫技術ポイント



異物混入防止対策

ヘアネット、帽子、白衣、マスク、手袋、長靴の完全防備で見える のは目元だけに。入室時は粘着ローラー&エアシャワー、商品製 造過程では目視と、最終チェックの金属探知機で異物混入を防 いでいる。



こまやかな注文にも対応

企業様ごとのメニューに合わせたサイズの対応はもちろん、病院 食などの、通常の切り方のほか、高齢者向けの切り方などにも対応。



洗う、消毒する、衛生も徹底的

入室時の手洗い、アルコール消毒、作業終了後の清 掃、退室時の長靴の消毒まで衛生面も徹底している。



FSSC取得を目標に

2019年には、HACCPよりも厳しい基準となるFSSC の取得を目指し、社内で一丸となって取り組んでいる。

企業 DATA 会社名 株式会社ハローワーク

代表者 代表取締役会長 錦山 功

代表取締役社長 錦山 恵美子

業種その他の食料品製造業

工場 岩手県奥州市水沢卸町3-13

電 話 0197-47-4151

沿 革 平成元年/有限会社ハローワーク設立

平成14年/株式会社ハローワークに改組 平成18年/仙台物流センター稼働

平成23年/仙台を閉鎖、奥州市で 低温物流センター稼働

平成27年/盛岡センター稼働

従業員 130名(パート含)

資本金 5,650万円

URL https://www.hello-work.co.jp



4 産業情報いわて 産業情報いわて 5



JFW JAPAN CREATION 201912 出展いたしました



11月21日~22日の2日間、東京都の「東京国 際フォーラム | にて、北いわて産業支援事業の一 環として、県北地域のアパレル関連ものづくり企業 の高い技術力を広くPRするため、「JFW JAPAN CREATION 2019」に岩手県共同出展ブースと して県北管内企業2社と業界団体1社が出展いた しました。(主催:岩手県県北広域振興局、いわて産 業振興センター)

岩手県県北広域振興局からの委託を受け、平成 23年度から本展示会に出展しており、今年で8回目 の出展となります。東京ビッグサイトで開催される他 のアパレル関連の展示会に比べ、規模はそれほど大 きくありませんが、国内生産を考える大手アパレル メーカーや商社、業界関係者などが数多く来場され る展示会です。

期間中、出展企業各社は自社で生産した製品を 数多く展示し、ブースに訪れた来場者に、サンプル 品を実際に手に取ってもらいながら、自社技術の高 さを積極的にアピールしていました。

縫製業界全体で国内回帰の動きが強まっており、 この展示会への出展を契機に、技術の高さが認知さ れている県北地域のアパレル・縫製関連企業の活動 がより一層、活性化されることを期待しております。







●お問い合わせ ものづくり振興部 取引支援チーム

TEL: 019-631-3822



大阪・あべのハルカスにて 「岩手県の物産展」を開催!





昨年11月14日~20日までの7日間、大阪あべの ハルカス近鉄本店9F催事場で、「第1回岩手県の 物産展」を開催しました。関西圏での本県物産展は 7年ぶりです。

久保取締役、当センター立花理事長ほかによるテー ました。 プカットの後、「岩手まるごとおもてなし隊」からの来 場者プレゼントもあり、賑やかにスタートしました。

また、17日(土)には「いわてはまらいん特使」で ある俳優・村上弘明氏によるトークショー、翌18日 (日)には釜石虎舞が披露され盛況でした。

物産展の目玉「盛岡三大麺茶屋(東家わんこそ 大きな経験となったようです。 ば・ぴょんぴょん舎冷麺・白龍じゃじゃ麺) |、なかほ ら牧場ソフトクリームとみちのくファームブルーベ 対策を練り、さらなる売上向上に努めてまいります。 リーのコラボパフェ、岩手の地酒22銘柄を揃えた

スタンドバー、青森・岩手アンテナショップ「えぇもん ショップ | 厳選の岩手県関連商品、岩鋳・南部鉄器 等に多くのお客様が集まりました。

茶屋は閉店まで行列が途切れず、東家わんこそ オープニングでは、岩手県保副知事、近鉄百貨店・ ば食べ放題には、5時間待ちが出るなど人気となり

> 全体として、食品37社、工芸品10社、合計47 社の参加で、催事場の半分のスペースを使い、売 上46,001千円(税込)で、デパート売上予算をクリ アすることができました(予算比101%)。出展者に とっては、目の肥えた関西圏の顧客と接したことは

来客傾向を踏まえ、来年度開催の物産展に向けて







●お問い合わせ 産業支援部 総合支援チーム いわての物産展等実行委員会 | TEL: 019-631-3823

6 産業情報いわて 産業情報いわて 7



設備貸与制度のご案内

長期

3年~10年

低利

年1.3%~1.7% 意

無担保

金融機関融資と別枠です

【貸与の種類】

	区分	設備貸与(割賦販売)	リース
	対象企業	県内に事業所・工場を 有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)	県内に事業所・工場を 有する中小企業 (企業組合・協業組合含む)
	貸付期間	原則3年・7年・10年 (導入設備耐用年数上限) (条件3を満たせば10年以内で 2年延長可能)	原則3年・7年・10年 (導入設備耐用年数上限) (条件3を満たせば10年以内で 2年延長可能)
	貸付限度額 (消費税含む)	100万円〜1億円 (条件1を満たせば2億円)	100万円〜1億円 (条件1を満たせば2億円)
	対象設備	設備(建物を除く)	汎用設備 (中古・車両を除く)
	保証金	貸与額の10% (条件1を満たせば5%) (最終償還時に返済)	
	利息 (貸与損料)	年率1.30%~1.70% (固定金利) (お申込企業様の財務内容により決定させていただきます。) (条件2を満たせば-0.1%)	
	リース料 (月額)		5年=1.867%(参考) 7年=1.389%(参考)
		法人:代表者1人 個人不 (経営者ガイドラインに準	

※運賃・取付工事は貸付の対象となりますが、建物部分・基礎工事は対象外です。 一部、対象とならない業種、設備がございますので詳しくはセンターにお問合せ下さい。

制度のしくみ

この「設備貸与制度」は、岩手県内の中小企業の皆様が必要とする機械、設備をセンターが購入し、長期・低利で貸与する公的制度です。

【対象設備例】

NC旋盤、 マシニングセンター、 食品加工機 など

大型選ュニなど業

大型トラック、冷凍車、

ユニック車 など



ホイールローダー、 建 ブルドーザー など など サービス業 が凍機、 厨房設備、 ソフトウェア など



※取外し・移動ができる設備に限ります

【優遇条件】

条件1

次の企業は貸付限度額が2億円に拡大、保証金が 5%に軽減されます。

- 中小企業等経営強化法に基づく計画認定企業(経営革新・異業種連携)
- ② 中小企業地域資源活用促進法に基づく事業計画認定企業
- ❸ 農商工等連携促進法に基づく事業計画認定企業
- ◇ いわて希望応援ファンド、いわて農商工連携ファンド採択企業
- 自動車関連産業生産体制強化計画認定企業
- ③ 加工高に対する県内企業への外注比率が10%以上の企業
- 7 県内企業5 社以上に下請発注している企業
- ③ 県内企業への下請発注額が1,000 万円以上の企業
- ⑤ 今回の設備を設置することで⑥~⑥のいずれかに該当する企業

条件2

次の企業は適用利率から0.1%引き下げされ、 据置期間を2年とすることが可能となります。

東日本大震災で設備又は事業所が被災し、市町村等が発行する罹災証明書等の発行を受けている中小企業

条件3

次の企業は貸付期間を耐用年数プラス2年以内 (最長10年)とすることが可能となります。

商工会及び商工会議所を経由して申込をした企業

●お問い合わせ 総務金融部 金融チーム

TEL: 019-631-3821



■ 発行/公益財団法人いわて産業振興センター 〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡2丁目4-26(岩手県先端科学技術研究センター1F・2F) [TEL] 019-631-3820(代) [E-mail] joho@joho-iwate.or.jp [URL] http://www.joho-iwate.or.jp/

■ 発行日/2019年1月25日 ■ 印刷/川口印刷工業株式会社

